

(様式1)

1. 施設整備計画の名称

桜井市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和2年度～令和3年度（2年間）

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和4年2月1日 教育委員会事務局にて評価結果を決定

(2) 評価の方法

教育委員会事務局にて、現場確認や提出書類などから事業の成果を評価する。
必要に応じて、学校現場及び関係他部署に聞き取りを行う。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標を達成することができた。
生徒から好感触を得ているほか、洋式化することで新型コロナウイルス感染症対策としても有効である。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

桜井中学校東側トイレを1階から2階まで全面改修(和式便器の洋式化及び床の乾式化)し、環境改善を行った。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業区分	整備方針				事業完了年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりわし時期を明記)
			事業単位	建物区分	構造区分	全事業期間 (契約～完成)			
桜井中学校	(4)	07	大規模改造(トイレ)	校	R	R3.7～R3.10	R3.10.19		